



学校だより7月号

【学校教育目標】「力を合わせ 笑顔が光る日限の子」

令和5年6月30日

横浜市立日限山小学校

〒233-0015

港南区日限山二丁目16番1

TEL 045(841)6561

保護者・地域の支えの中で

校長 岡崎 陽子

1年生が育てている朝顔のつるがぐんぐん伸びてきました。生け花ボランティアの方が、校庭に咲く季節の花を取り混ぜながら、定期的に職員の出入口、児童用の昇降口、校長室に花を生け、私たちに季節感を届けてくださっています。花器の傍らには、花の名前を知らせる札も置いてあり、子どもたちは関心をもって花を愛でることができます。

さて、今年度も保護者や地域の皆様がボランティアとして本校の教育活動を支えてくださる「ひざりんサポーターズ（地域学校協働本部）」の活動が始まりました。本校では、先述の生け花ボランティアをはじめとして、読み聞かせ、図書、家庭科の4つのボランティア活動があり、今年度は約50の方が登録してくださっています。読み聞かせボランティアの方からは「子どもたちが目を輝かせてお話を聞いてくれるので嬉しい。」という声や、図書ボランティアの方からは「図書室前の廊下の壁面飾りを張り替えていると、子どもたちが声をかけてくれるので楽しい。」という声をいただきました。また、家庭科ボランティアの方からは「出来上がったときの子どもたちの喜んでいる姿を見ることができて嬉しい。」という声もいただきました。子どもたちのためにと始めたボランティア活動が、ご自身の楽しみや喜びになっているというお話をたくさん伺い、感謝の思いでいっぱいです。

また、日限山中学校ブロック（日限山中、南舞岡小、日限山小）では、「学校運営協議会」も開催されました。この協議会は、横浜市教育委員会から委嘱された学識経験者、地域代表、PTA代表、学校代表が委員となって構成されています。先日の協議会では、各学校の中期学校経営方針や子どもたちの様子を説明し、委員の皆様からご意見等をいただきました。今後は学校行事等を参観していただく機会を通して、学校の教育活動をご理解いただき、学校経営に生かしていきたいと考えます。

さらに、6月28日（水）には「地域子どもの安全対策協議会」が開かれ、行政（港南警察署・土木事務所・区役所）の代表、地域（自治会、学援隊）の代表、学校（PTA校外委員、教職員）の代表が一堂に会して、子どもたちの登下校時の安全を守るための話し合いが行われました。道路標示やポール等のハード面の改善策の必要性と共に、学援隊やひざりんパトロール隊の持続可能な活動の在り方や交通ルールを一人ひとりが守ることの重要性等のソフト面の課題も出され、皆様のお知恵をいただきながら解決していきたいと思いました。

このように様々な方々や関係機関と関わる機会を得ると、学校というのは学校だけで存在しているのではないということをつくづく感じます。保護者や地域をはじめとする多くの方々に支えていただいていることに改めて感謝申し上げます。と同時に学校ができることは、しっかりと果たしていきたいと思えます。これからも学校経営を支えてくださる皆様と共に、子どもたちが生き生きと学び、安心して楽しく過ごすことができる学校づくりを目指していきます。

夏休みに入ると、子どもたちは長い時間、ご家庭や地域で過ごすことになります。家族の一員としての役割を担ったり、地域行事に参加したりして、様々な人と関わり、繋がりを大切にしてほしいと思えます。子どもたちの心に夏休みの楽しい思い出が刻まれるよう願っています。